

株主優待のご案内



3月31日現在で、100株以上所有の株主様に対し、株主優待券(3割引券・5割引券)を年1回発行しております。

割引内容

下記レストランにて優待券1枚で5名様までのご飲食料金1回分を割引いたします。またはホテルトラスティ（一般ホテル）にて優待券1枚で1泊5ルームまでご宿泊料金を割引いたします。

割引対象施設

- 関東地区** イタリア料理「リストラテオツツィオ」(東京ベイコート倶楽部内)、エクセレントクラブ新宿、ホテルトラスティ東京ベイサイド
- 中部地区** ローズルーム名古屋、ホテルトラスティ名古屋栄、ホテルトラスティ名古屋
- 関西地区** ローズルーム大阪、エクセレントクラブ神戸(サンメンバーズ神戸内)、ブルーノ・デル・ヴィーノ(ホテルトラスティ心齋橋内)、カフェテラス&ピストロ・バー マークプレイス(ホテルトラスティ神戸旧居留地内)、ホテルトラスティ心齋橋、ホテルトラスティ神戸旧居留地

※上記のほか、当社運営の下記リゾートホテル内レストランにてご利用頂けますが会員の利用状況によりご利用を承れない場合もございます。事前にご確認ください。

- エクシブ(17施設)／那須白河・山中湖・軽井沢・蓼科・箱根離宮・初島クラブ・伊豆・浜名湖・鳥羽&アネックス・琵琶湖・京都八瀬離宮・白浜&アネックス・有馬離宮・淡路島・鳴門
- サンメンバーズ(7施設)／熱海・箱根・久美浜・別府・ひるがの・京都嵯峨・神戸
- 東京ベイコート倶楽部メンバーの方、及びご宿泊者の方は、メンバー専用レストラン「24 MEMBERS' DINING」でもご利用頂けます。

優待割引券発行基準

所有株式数	100株以上500株未満	1枚 (3割引券)
	500株以上1,000株未満	1枚 (5割引券)
	1,000株以上2,000株未満	2枚 (5割引券)
	2,000株以上3,000株未満	3枚 (5割引券)
	3,000株以上5,000株未満	4枚 (5割引券)
	5,000株以上10,000株未満	5枚 (5割引券)
	10,000株以上	10枚 (5割引券)

その他

- 有効期限は翌年7月10日までです。
- 定時株主総会終了後に発送しております。(株式関係書類に同封)

※当社株式の売買単元は100株です。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要がある場合には、予め公告をして基準日を定めます。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付／ 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-288-324 (フリーダイヤル)
公告方法	当社のホームページに掲載する。http://www.resorttrust.co.jp/ ※ただし、事故そのほかやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京・名古屋証券取引所 市場第1部
証券コード	4681

【未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお問い合わせ】

お手続きお問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店 株式会社みずほ銀行 本店及び全国各支店 ※ただし、株式会社みずほ銀行は、未払配当金の支払いのみのお取り扱いとなります。

【住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金受け取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等のお問い合わせ】

◆証券会社に口座を開設されている株主様	お手続きお問い合わせ先 お取引のある証券会社
◆特別口座に記録されている株主様	特別口座管理機関 住友信託銀行株式会社 お手続きお問い合わせ先 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-176-417 (フリーダイヤル)
お取扱店	住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
特別口座での留意事項	特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社にお取引の口座を開設し株式の振替手続を行う必要があります。

エクシブ箱根離宮

第39期 中間期 株主通信 Vol.26

2011年4月1日～2011年9月30日



INVESTORS' REPORT
April 2011 - September 2011
RESORT TRUST

証券コード：4681





CEO 伊藤 與朗

COO 伊藤 勝康

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

未曾有の被害をもたらした東日本大震災は、国内経済に大きな爪痕を残しました。当社グループも一部施設が一時的に休業に追い込まれるなどの被害を受けましたが、幸いにも需要の落ち込みは当初の想定ほどではなく、夏以降は回復基調にあるものと認識しております。当中間期の経営成績につきましては、震災の影響から前年同期と比べて減収減益を余儀なくされておりますが、期首計画よりもはるかに内容は好転しており、手応えを感じております。また、このような時だからこそ、シニアレジデンスや海外などの新たなマーケットにも果敢に挑戦し、次なる成長への道筋を整えたいと考えております。

当社グループは今後も「エクセレント・ホスピタリティ・グループ」の実現に向けた不断の努力を通じ、事業規模のさらなる拡大、経営体質の一層の強化を着実に果たしてまいり所存です。今後とも引き続き皆様のご支援ご鞭撻を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

2011年12月

代表取締役会長 CEO(最高経営責任者)伊藤 與朗
代表取締役社長 COO(最高執行責任者)伊藤 勝康

震災後の素早い立ち直りに、高収益 体質を実感
新たな挑戦を続け、次なる成長戦略 につなげます。

震災の影響は限定的で業績予想は上方修正

—— 当中間期の市場環境と業績についてご説明ください。

ようやくリーマンショックから立ち直りつつあった国内景況ですが、3月に発生した東日本大震災や、欧州危機によって再び消費マインドが冷え込むなど、厳しい状況が続いております。余暇市場におきましても厳しい状況は変わらず、個人消費の低迷は継続し、先行きも不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましても、震災直後から7月中旬まで、福島県にある「グランドエクシブ那須白河」が営業停止を余儀なくされ、その他関東地区のホテルにも影響はありましたが、一方で3月にオープンした「エクシブ有馬離宮」などの高稼働施設もあり、当中間期の連結売上高は0.1%減とほぼ前期並みになりました。各段階の利益については、前年同期比では減益となったものの、震災による業績の落ち込み幅は期首計画において想定したほど大きくなく、当中間期および通期の業績予想についても上方修正させていただくことができました。震災によるマイナスの影響はもちろんございますが、当社グループとしては、これまで培ってきた低コスト・高収益体質の強みが、この逆境において遺憾なく発揮され、被害を最小限に食い止めることができたことと捉えております。

—— 各事業セグメントの経営成績をご説明ください。

会員権事業では、来春オープン予定の「エクシブ軽井沢 パセオ」と「エクシブ軽井沢 サンクチュアリ・ヴィラ ムセオ」の販売が好調に推移しましたが、前年同期比では契約高が減少し減収減益となりました。

ホテルレストラン等事業は「エクシブ那須白河」が一時営業停止

となった影響を懸念しておりましたが、結果としては全体での稼働率の落ち込みはそれほど大きくなく、売上高は前年同期比でほぼ横ばい、営業利益は増益となりました。関東ではやはり震災の影響が色濃く残り、やや稼働率が低下しましたが、関西では「エクシブ有馬離宮」の開業効果などもあり前年同期比プラスで推移いたしました。

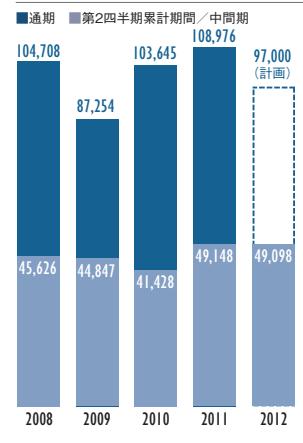
メディカル事業はメディカル会員権の販売が順調なことから、新たに子会社を1社連結化した影響などにより増収増益を確保しております。ゴルフ事業も「グランディ那須白河ゴルフクラブ」が震災後約4ヶ月間営業を停止していた影響があるものの、事業全体としてはほぼ横ばいと、全体的に東日本大震災による落ち込みは当初の想定ほどではございませんでした。震災を機に、社内がこの危機を乗り越えようとの強い思いを共有できたことは、今後の成長につながる大きな糧になったと考えております。

—— 下期の事業戦略についてお聞かせください。

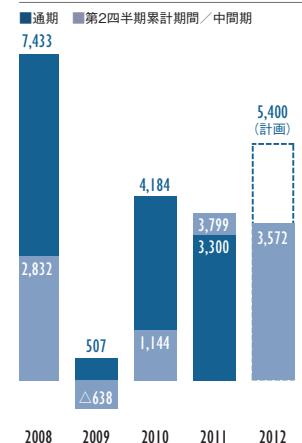
下期の市場環境は、復興景気に後押しされた個人の消費意欲の回復などが期待されるものの、欧州不安などによる心理的不安要素は解消しがたく、結果としてそれほど大きく変わることはないとみております。売上高や営業利益などは新規開業物件（前期：有馬、当期：軽井沢）の累計販売期間の違いにより前期実績をやや下回りますが、施設の稼働など運営面については、引き続き前年に近い水準を維持できるものと考えております。

下期にはいよいよ、「エクシブ軽井沢 パセオ」と「エクシブ軽井沢 サンクチュアリ・ヴィラ ムセオ」がオープンします。販売開始が震災後に延期されたものの、会員権の売れ行きは順調で、業績にも大きく寄与してくれるものと期待しております。この物件では新たな試みとして、リゾートホテルとゴルフ場の会員権を一体型商品として販売しております。会員権価格はホテル単独の場合とさほど変わりませんから、ずいぶんお求めやすくなっており、実際にお客様の反応も極めて良好です。こうした販売形態にすることで、ホテルとゴルフ場の稼働率がともに向上し、相乗効果が期

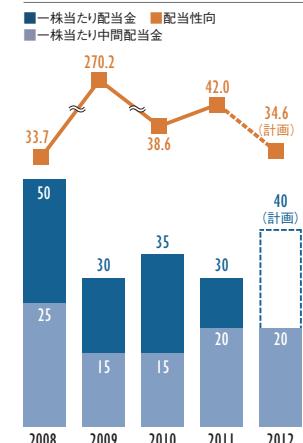
売上高(百万円)



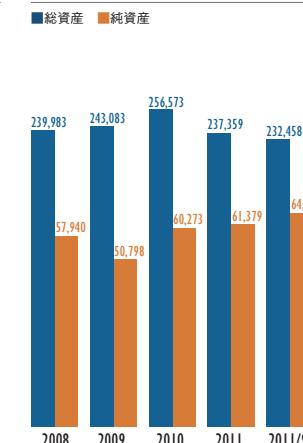
当期純利益(百万円)



一株当たり配当金(円) / 配当性向(%)



総資産(百万円) / 純資産(百万円)



* 予測に関する数値は、第2四半期決算発表日時点の見通しに基づくものです。経済環境の変化などにより、実際の業績が予測と異なる可能性があります。

待できるのではないかとみております。さらに芸術や自然との一体感を強調したりリゾート空間の演出、ペットとともに過ごせる客室を一部に設けるなど、新たな試みを積極的に取り入れております。

来春には大阪でホテルトラスティシリーズの第6弾となる「ホテルトラスティ大阪阿倍野」も開業いたします。大阪の南の玄関口である天王寺・阿倍野エリアで進む再開発事業の中核的な存在として、多くのビジネス需要を取り込んでまいります。ゴルフ事業では、10月から新たに「関西ゴルフ倶楽部」の運営を手がけることになりました。当社グループにとって13番目のゴルフ場であり、関西圏におけるゴルフ事業の拠点として、近隣で2011年3月開業したばかりの「エクシブ有馬離宮」との相乗効果など大いに期待できます。

メディカル事業では海外進出に手応え

—— 中長期の成長戦略をお聞かせください。

現在進行中の中期5ヵ年グループ経営計画「エクセレント・ホスピタリティ計画」では、顧客ターゲットの拡大、シニアレジデンス事業とメディカル事業の育成、海外展開の強化などを成長戦略と位置づけております。既存事業の強化については、今春の神戸・有馬、来春の軽井沢の開業に続き、ほぼ年間1物件のペースでリゾート施設の着工を進めていくほか、既存顧客へ向けての活性化策にも取り組んでまいります。また、従来の物件よりもやや価格帯を下げたセカンドライン商品も拡充しており、さらに幅広く強固な顧客基盤が形成されつつあります。

メディカル事業やシニアレジデンス事業では、これまでは当社の既存の会員の皆様に対するサービスの拡充という観点での事業展開が主でしたが、今後は海外市場にも目を向けてまいります。この分野では日本だけでなく、アジア全体の富裕層を対象にしたビジネスが可能だとみており、海外のお客様を日本の医療機関に招くだけでなく、海外に日本と同等の先端医療を提供できる



施設を展開することも、十分検討に値すると考えております。

海外事業につきましては、4月に香港企業と合弁契約を締結し、中国・海南省ボアオ地区のリゾート開発「楽島プロジェクト」内に開設されます医療機関のコンサルティングを行うことを決定しております。まずはリゾート事業やメディカル事業のコンサルティング業務などで現地でのノウハウを蓄積したいと考えております。

—— 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

当社グループは現在、会員制リゾート事業からさらに事業領域を拡大し、お客様にあらゆるシーンで最上級のホスピタリティを提供できる「エクセレント・ホスピタリティ・グループ」になるという大きな目標の達成に向け、懸命に取り組んでおります。その成果は、今回の東日本大震災という未曾有の事態にもさほど打撃を受けず、早期に立ち直ることができたことが、雄弁に物語っております。

この強靱な経営体質を抛り所に、当社グループは今後も、新たな成長に向けた取り組みを積極的に展開し、株主・投資家の皆様のご厚情にお応えできるよう努めてまいります。今後とも当社グループへのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新グループ会社のご紹介

新しい医療の在り方を実現する 株式会社アドバンスト・メディカル・ケア

株式会社アドバンスト・メディカル・ケア（AMC）は、2006年2月に創業、2006年7月よりリゾートトラストグループの子会社に、そして当期よりリゾートトラストの連結対象会社となりました。

主たる事業は、東京ミッドタウンクリニック、皮膚科形成外科ノアージュ、ミッドタウン先端医療研究所等都内7拠点のプロデ



東京ミッドタウン
メディカルセンター

クリニック
運営支援



皮膚科形成外科ノアージュ

Tokyo Midtown Medical Center

In Affiliation with JOHNS HOPKINS UNIVERSITY

ハイクオリティ
サプリメント
企画販売



原料などにこだわった安心・安全のサプリメント

より健康に
より美しく

メディカル
化粧品販売



独自開発のエイジングケア製品「ミューノアージュ」

ユース・運営支援を行うクリニック運営支援事業、ノアージュの今泉明子院長開発のアンチエイジング化粧品を取り扱うメディカル化粧品販売、東京ミッドタウンメディカルセンター医師陣監修による安心・安全にこだわったハイクオリティサプリメント企画販売などです。

AMCは“より健康に”“より美しく”を企業理念に、我が国のヘルスケア産業の構造改革を通じて社会に貢献することを目指し、予防医療とアンチエイジング・美容分野に注力してまいりました。

現在はさらになんがん治療や血液浄化療法等の先端の予防医療に取り組んでおり、今後はアルツハイマー予防のサプリメント開発や、中国における先端医療施設の展開など、医療業界に新しいマーケティングとホスピタリティーの概念を取り込んでまいります。

Company's profile

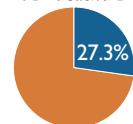
所在地	東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー6F
代表取締役社長	吉川 哲也
URL	http://amcare.co.jp/
業績概要(2011.3)	売上高：739百万円 経常利益：100百万円

会員権事業

Membership business

東京、名古屋、大阪に近く利便性の高い、高級会員制リゾートホテルの開発と会員権販売を行っております。

売上高構成比



売上高 **13,387** 百万円 (前年同期比 5.2% ↓)

営業利益 **1,218** 百万円 (前年同期比 54.2% ↓)

会員権事業におきましては、「エクシブ有馬離宮」や新規販売開始となった「エクシブ軽井沢 パセオ」、「エクシブ軽井沢 サンクチュアリ・ヴィラ ムセオ」の会員権販売が好調に推移しましたが、契約高が減少したことなどにより減収減益となりました。



「エクシブ軽井沢 パセオ」



「エクシブ軽井沢 サンクチュアリ・ヴィラ ムセオ」

「エクシブ軽井沢 パセオ」「エクシブ軽井沢 サンクチュアリ・ヴィラ ムセオ」来春開業



「グランドエクシブ軽井沢」全景

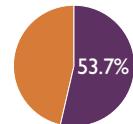
「グランドエクシブ軽井沢」の敷地内に建設中である「エクシブ軽井沢 パセオ」および「エクシブ軽井沢 サンクチュアリ・ヴィラ ムセオ」は2012年春に開業を予定しており、会員権の販売も好調に推移しております。当会員権は、エクシブシリーズとして初めて、リゾートホテル会員権とゴルフ会員権（グランディ軽井沢ゴルフクラブ）との一体型商品としたほか、愛犬を同伴できる客室を設けています。また、芸術や自然との調和を演出する非日常的な空間をお楽しみいただけます。

ホテルレストラン等事業

Hotel & Restaurant

本物志向の設備、料理、サービスを核とするホテル・レストラン運営などを行っております。

売上高構成比



売上高 **26,397** 百万円 (前年同期比 1.5% ↓)

営業利益 **3,174** 百万円 (前年同期比 3.5% ↑)

ホテルレストラン等事業におきましては、前期（2011年3月18日）に開業した高級会員制リゾートホテル「エクシブ有馬離宮」が通期稼働し、その運営収益や年会費等が収益貢献しましたが、前年同期に連結子会社であった第一アドシステム㈱が子会社でなくなった影響などにより減収増益となりました。

（東日本大震災）被災地支援と施設営業再開について

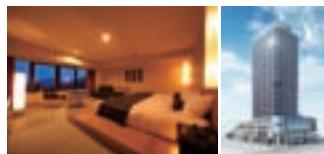


「エクシブ那須白河」

東日本大震災の被災地支援の一つとして、当社が運営するホテルの売上金の1%を義援金として1億円積み立て、6月末に全額を福島県に寄付いたしました。また、震災に伴い営業を停止していました「エクシブ那須白河」は、7月15日（金）の宿泊より営業を再開いたしました。今後も引き続き被災者支援キャンペーン企画を実施してまいります。

「リゾーピア別府」がリニューアル、大阪阿倍野では新ホテルが開業

大分県別府市において、洗練された和のエッセンスが満ち溢れる和モダンルームや、地元食材を贅沢に使った日本料理レストランなど「リゾーピア別府」がリニューアルオープンいたしました。また、大阪の南の玄関口である天王寺・阿倍野エリアの再開業が進む中、2012年3月に中核となる高層ビル内に「ホテルトラスティ大阪阿倍野」が誕生します。



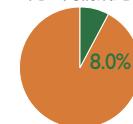
(左)「リゾーピア別府」(右)「ホテルトラスティ大阪阿倍野」完成予想図(3~11階)

ゴルフ事業

Golf

名門の名に値する高いグレードを誇るゴルフコースの開発及び運営を手がけています。

売上高構成比



売上高 **3,929** 百万円 (前年同期比 4.2% ↓)

営業利益 **243** 百万円 (前年同期比 22.1% ↓)

ゴルフ事業におきましては、ゴルフ会員権の販売が増加しましたが、震災の影響で「グランディ那須白河ゴルフクラブ」（福島県）が一時的に閉鎖していたことなどにより減収減益となりました。

「関西ゴルフ倶楽部」を取得

株式会社関西ゴルフ倶楽部（旧：三明株式会社）の子会社化に伴い、新たに兵庫県三木市のゴルフコース「関西ゴルフ倶楽部」が当社グループに加わりました。名門と称されるに相応しい雰囲気の中、快適なゴルフをお楽しみいただける「関西ゴルフ倶楽部」は、この冬に改修工事、来春にリニューアルオープンを予定しております。2011年3月に開業した「エクシブ有馬離宮」からもほど近い好立地を生かし、シナジー効果を創出してまいります。



「関西ゴルフ倶楽部」

2012年も開催。注目のゴルフーナメント

毎年恒例の「リゾートトラスト レディス」が、2012年6月に20回目の記念大会として開催されることが決定いたしました。また、地域活性化を目的とした地域有志市民・企業がつくりあげる地域・市民参加型のイベント「とのおとみ浜松オープン2012」が、前回に引き続き、2012年5月、当社の「グランディ浜名湖ゴルフクラブ」にて行われることも決定しております。

メディカル事業・その他

Medical, Others

高品質な健康関連サービスを提供する総合メディカル事業及び有料老人ホームの運営。

売上高構成比



メディカル 売上高 **5,156** 百万円 (前年同期比 29.4% ↑)

営業利益 **499** 百万円 (前年同期比 59.9% ↑)

その他 売上高 **227** 百万円 (前年同期比 83.2% ↑)

営業利益 **78** 百万円 (前年同期比 3.8% ↓)

メディカル事業におきましては、当期より医療施設経営コンサルティング業を営む子会社(株)アドバンス・メディカル・ケアを連結化したこと、メディカル会員権の販売が好調に推移したことなどにより増収増益となりました。その他におきましては、賃貸料収入が増加しましたが、間接費用の増加などにより増収減益となりました。

「グランドハイメディック倶楽部」会員権販売好調

予防医学の観点に立ち、先進の医療機器と経験豊かなスタッフによる高精度検診と、アンチエイジング、先進がん治療施設への紹介など会員制ならではのサポートを受けられるメディカル会員権「グランドハイメディック倶楽部」の売れ行きが好調です。これは1994年の「エクシブ山中湖」内に開設した「ハイメディック山中湖」から始まり、世界に先駆けたPETによる画像診断、一般の検診を大きく超える約100もの検査項目の実施などにより、がん発見率が一般の人間ドックの13倍※という卓越した実績を誇る商品です。その実績が評価され会員数も6,643名（2011年9月末現在）と順調に増加しております。

※一般人間ドックのがん発見率 0.24% … 日本人間ドック学会2008年人間ドック全国集計成績
ハイメディックのがん発見率 3.16% … ハイメディック山中湖、1994年10月～2005年6月



四半期連結貸借対照表

単位：百万円

	当第2四半期 連結会計期間末 2011年9月30日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 2011年3月31日現在
資産の部		
流動資産	95,382	100,047
固定資産	137,075	137,311
有形固定資産	102,054	102,223
無形固定資産	3,637	3,833
投資その他の資産	31,383	31,254
資産合計	232,458	237,359
負債の部		
流動負債	35,967	45,652
固定負債	131,796	130,326
負債合計	167,764	175,979
純資産の部		
株主資本	57,880	54,811
資本金	14,258	14,258
資本剰余金	13,906	13,906
利益剰余金	37,906	35,016
自己株式	△8,190	△8,369
その他の包括利益累計額	△172	△198
新株予約権	485	366
少数株主持分	6,501	6,400
純資産合計	64,694	61,379
負債・純資産合計	232,458	237,359

四半期連結損益計算書

単位：百万円

	当第2四半期連結累計期間 2011年4月 1日から 2011年9月30日まで	前第2四半期連結累計期間 2010年4月 1日から 2010年9月30日まで
売上高	49,098	49,148
売上原価	9,164	9,348
売上総利益	39,934	39,799
販売費及び一般管理費	34,718	33,367
営業利益	5,215	6,431
営業外収益合計	906	314
営業外費用合計	320	350
経常利益	5,801	6,395
特別利益合計	68	359
特別損失合計	348	233
税金等調整前四半期純利益	5,521	6,521
法人税、住民税及び事業税	2,096	2,088
法人税等調整額	△140	694
法人税等合計	1,955	2,782
少数株主損益調整前四半期純利益	3,565	3,739
少数株主損失（△）	△6	△59
四半期純利益	3,572	3,799

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

	当第2四半期連結累計期間 2011年4月 1日から 2011年9月30日まで	前第2四半期連結累計期間 2010年4月 1日から 2010年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,403	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,143	△1,365
財務活動によるキャッシュ・フロー	710	△6,451
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	970	△7,812
現金及び現金同等物の期首残高	21,446	31,592
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	540	821
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,957	24,601

営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金は、2,403百万円の増加（前年同期比2,398百万円の増加）となりました。前年同期比の主な増加要因は、法人税等の支払額が3,256百万円減少したことなどによります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金は、2,143百万円の減少（前年同期比778百万円の減少）となりました。前年同期比の主な減少要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出が463百万円増加したことなどによります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金は、710百万円の増加（前年同期比7,162百万円の増加）となりました。前年同期比の主な増加要因は、借入金及び社債に係る収支が6,427百万円増加したことなどによります。

四半期連結決算の概要

資産

総資産は、前連結会計年度末に比べ、会員権販売に伴い販売用不動産が3,513百万円減少したこと、及び営業貸付金が1,277百万円減少したことなどにより、232,458百万円（前連結会計年度比4,900百万円の減少）となりました。

負債

負債合計は、前連結会計年度末に比べ、工事代金の支払い等に伴い未払金が8,410百万円減少したことなどにより、167,764百万円（前連結会計年度比8,215百万円の減少）となりました。

純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、剰余金が2,889百万円増加したことなどにより、64,694百万円（前連結会計年度比3,314百万円の増加）となりました。その結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は24.8%（前連結会計年度比1.8ポイント増）となりました。

損益

震災の影響による影響は限定的なものにとどまったものの、前年同期と比較すると、ホテル会員権の契約が減少したこともあり、第2四半期累計期間の売上高は49,098百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は5,215百万円（前年同期比18.9%減）、経常利益は5,801百万円（前年同期比9.3%減）、四半期純利益は3,572百万円（前年同期比6.0%減）と、減収減益となりました。

IR Topics

IRトピックス

個人投資家向け説明会に参加

当社は株主・個人投資家向けのIR活動を積極的にを行っています。2011年7月にはシティプラザ大阪において、約400名の個人投資家の方々に社長の伊藤勝康よりビジネスモデルや事業戦略について説明しました。

出席された個人投資家からはビジネスモデルから有料老人ホーム開設のご要望まで幅広くご意見・ご質問をいただき有意義なコミュニケーションを図ることができました。そのほか、12月3日にはミッドランドホール（名古屋）でも個人投資家向け説明会を実施しています。



当社社長 伊藤勝康の講演

下期の個人投資家向け
会社説明会のご案内

2012年3月に東京で
会社説明会を実施します。
場所などの詳細は、決まり次第
当社WEBサイトにてご案内
いたします。

「環境レポート」発行のお知らせ

リゾートトラストの環境活動をまとめた小冊子「リゾートトラスト 環境レポート 2011」を発行しました。

この冊子は、当社のISO14001認証取得ホテルの客室に設置し、オフィシャルホームページ（<http://www.resorttrust.co.jp/>）「環境活動」内でもご覧いただけます。



会社概要

会社名	リゾートトラスト株式会社 (Resorttrust, Inc.)
創業	1973年4月
本社所在地	〒460-8490 名古屋市中区東桜二丁目18番31号 TEL (052) 933-6000 (大代)
資本金	142億5,811万円
事業内容	会員権事業、ホテルレストラン等事業、メディカル事業、ゴルフ事業、その他
従業員数	4,333名 (連結)
事業所	東京本社 〒151-0053 東京都渋谷区代々木四丁目36番19号 リゾートトラスト東京ビル TEL (03) 6731-0001 (代)
	大阪支社 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満四丁目15番18号 プラザ梅新2・3F TEL (06) 6315-8686 (代)
	横浜支社 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目19番1号 LIVMO ライジングビル3F TEL (045) 477-5251
HPアドレス	http://www.resorttrust.co.jp/

連結子会社一覧

(株)ジェス	(株)CICS
(株)サンホテルエージェンツ	(株)メイプルポイントゴルフクラブ
アール・シー・アイ・ジャパン(株)	(株)オークモントゴルフクラブ
(株)コンプレックス・ビズ・インターナショナル	(株)ウェル・トラスト
リゾートトラストゴルフ事業(株)	ヒューマンライフサービス(株)
(株)ハイメディック	トラストガーデン(株)
(株)東京ミッドタウンメディソン	(株)アドバンス・メディカル・ケア
アール・ティー開発(株)	(株)関西ゴルフ倶楽部
ジャストファイナンス(株)	
ベストクレジット(株)	
アール・エフ・エス(株)	

役員

代表取締役会長	伊藤 與朗 CEO (最高経営責任者)
代表取締役社長	伊藤 勝康 COO (最高執行責任者)
専務取締役	高浪 宣昭 取締役 高木 直
専務取締役	江幡 幸久 取締役 伏見 有貴
専務取締役	河崎 信彦 取締役 宮田 修造
専務取締役	伊藤 正昭 監査役 川瀬 隆生
常務取締役	内山 敏彦 監査役 谷口 嘉孝
常務取締役	新谷 敦之 監査役 相羽 洋一
常務取締役	林戸 里巳 監査役 赤堀 聡

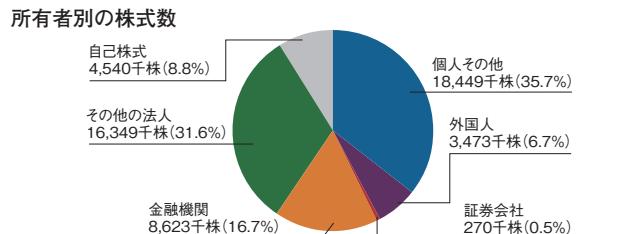
株式の状況

■発行可能株式総数	150,000,000株
■発行済株式の総数	51,705,748株
■株主数	17,314名
■大株主	

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
(株)宝塚コーポレーション	6,709	13.0
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)[信託口]	2,445	4.7
(株)ジーアイ	1,780	3.4
(有)ケー・アイ・コーポレーション	1,728	3.3
サッポロビール(株)	1,675	3.2
伊藤與朗	1,501	2.9
日本マスタートラスト信託銀行(株)[信託口]	1,008	2.0
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)[信託口4]	848	1.6
住友生命保険相互会社	777	1.5
リゾートトラスト社員持株会	755	1.5

*上記の他、当社が保有している自己株式が4,540千株(8.8%)あります。

株式分布状況



● エクシブ



グランドエクシブ那須白河

〒961-8091 福島県西白河郡西郷村大字熊倉字雀子山3
TEL. 0248-25-8111 (代)

グランドエクシブ軽井沢

〒389-0115 長野県北佐久郡軽井沢町大字湯分字東かじか沢23-1
TEL. 0267-46-3331 (代)

グランドエクシブ初島クラブ

〒413-0004 静岡県熱海市初島800
TEL. 0557-67-3000 (代)

グランドエクシブ浜名湖

〒431-1207 静岡県浜松市西区村郷町字志津ノ前4620
TEL. 053-488-0111 (代)

グランドエクシブ鳴門

〒771-0376 徳島県鳴門市北灘町折野字上三津167-3
TEL. 088-683-8111 (代)

エクシブ山中湖

〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野562-12
TEL. 0555-65-9000 (代)

エクシブ山中湖サンクチュアリ・ヴィア

〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野562-15
TEL. 0555-65-9000 (代)

エクシブ蓼科

〒391-0301 長野県茅野市蓼科高原北山4035
TEL. 0266-71-8111 (代)

エクシブ箱根離宮

〒250-0404 神奈川県足柄下郡箱根町宮ノ下112-2
TEL. 0460-85-0111 (代)

エクシブ伊豆

〒413-0231 静岡県伊東市富戸1317-5243
TEL. 0557-51-0001 (代)

エクシブ鳥羽

〒517-0021 三重県鳥羽市安楽島町字ニエ212-1
TEL. 0599-26-4411 (代)

エクシブ鳥羽アネックス

〒517-0021 三重県鳥羽市安楽島町字二地169-2
TEL. 0599-26-4400 (代)

エクシブ琵琶湖

〒521-0004 滋賀県米原市磯1477-2
TEL. 0749-52-6111 (代)

エクシブ京都 八瀬離宮

〒601-1254 京都市左京区八瀬野瀬町74-1
TEL. 075-707-2888 (代)

エクシブ白浜

〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野字西山1670-76
TEL. 0739-42-2522 (代)

エクシブ白浜アネックス

〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野字西山1670-44
TEL. 0739-43-0101 (代)

エクシブ有馬離宮

〒651-1401 神戸市北区有馬町1661-11
TEL. 078-907-4111 (代)

エクシブ淡路島

〒656-0023 兵庫県洲本市小路谷字古茂江1275-3
TEL. 0799-23-3300 (代)

● ベイコート倶楽部



東京ベイコート倶楽部

〒135-0063 東京都江東区有明3-1-15
TEL. 03-6700-1111 (代)

● リゾーピア



リゾーピア箱根

〒250-0408 神奈川県足柄下郡箱根町強羅1320-1239
TEL. 0460-82-0011 (代)

リゾーピア熱海

〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町13-93
TEL. 0557-83-5959 (代)

リゾーピア久美浜

〒629-3422 京都府京丹後市久美浜町湊宮1302-2
TEL. 0772-83-1380 (代)

リゾーピア別府

〒874-0831 大分県別府市堀田7組の1
TEL. 0977-25-2111 (代)

● サンメンバーズ

サンメンバーズひるがの

〒501-5301 岐阜県郡上市高鷲町ひるがの4670-362
TEL. 0575-73-2221 (代)

サンメンバーズ京都嵯峨

〒616-8304 京都府京都市右京区嵯峨広沢南野町27-1
TEL. 075-882-8771 (代)

サンメンバーズ東京新宿

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-5-13
TEL. 03-3349-8601 (代)

サンメンバーズ東京新橋

〒105-0003 東京都港区西新橋3-24-5(レック御成門内)
TEL. 03-3431-1411 (代)

サンメンバーズ名古屋白川

〒460-0008 名古屋市中区栄2-7-13(ヴィア白川内)
TEL. 052-221-7931 (代)

サンメンバーズ名古屋錦

〒460-0003 名古屋市中区錦3-13-30(サンホテル名古屋内)
TEL. 052-971-2781 (代)

サンメンバーズ大阪梅田

〒530-0047 大阪府北区西天満4-15-18(プラザ梅新内)
TEL. 06-6365-7281 (代)

サンメンバーズ神戸

〒651-0056 兵庫県神戸市中央区熊内町4-13-21
TEL. 078-251-1381 (代)

サンメンバーズ鹿児島

〒892-0824 鹿児島市堀江町19-14(ホテルサンプレックス鹿児島内)
TEL. 099-225-5511 (代)

● サロン・レストラン

エクセレントクラブ新宿

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-5-13(サンメンバーズ東京新宿内)
TEL. 03-3349-0530

エクセレントクラブ熱海

〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町13-93(リゾーピア熱海内)
TEL. 0557-83-5959

エクセレントクラブ ローズルーム名古屋

〒460-0008 名古屋市中区栄2-7-13ヴィア白川2F
TEL. 052-203-5931

エクセレントクラブ京都嵯峨

〒616-8304 京都府京都市右京区嵯峨広沢南野町27-1
(サンメンバーズ京都嵯峨内)
TEL. 075-882-8771

エクセレントクラブ ローズルーム大阪

〒530-0002 大阪府北区曾根崎新地1-1-16 クリストルコートビル2F
TEL. 06-6345-7337

エクセレントクラブ神戸

〒651-0056 神戸市中央区熊内町4-13-21(サンメンバーズ神戸9F)
TEL. 078-251-1381

● ホテルトラスティ



ホテルトラスティ東京ベイサイド

〒135-0063 東京都江東区有明3-1-15
TEL. 03-6700-0001 (代)

ホテルトラスティ名古屋 栄

〒460-0003 名古屋市中区錦3-15-21
TEL. 052-968-5111 (代)

ホテルトラスティ名古屋

〒460-0003 名古屋市中区錦2-11-32
TEL. 052-221-5511 (代)

ホテルトラスティ心齋橋

〒542-0081 大阪府中央区南船場3-3-17
TEL. 06-6244-9711 (代)

ホテルトラスティ神戸 旧居留地

〒650-0035 神戸市中央区浪花町63
TEL. 078-330-9111 (代)